

東浦町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

東浦町

2025 年 4 月

1. 目的

東浦町耐震改修促進計画に定めた住宅の耐震改修の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

東浦町住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 取組内容・目標・実績

2025 年度取組内容

<財政的支援>

1. 木造住宅無料耐震診断	
木造住宅の無料耐震診断を実施する。	目標 30 戸
2. 木造住宅耐震改修費補助事業	
木造住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 4 戸
3. 木造住宅解体工事費補助事業	
木造住宅の解体工事費に対する補助を実施する。	目標 9 戸
4.木造住宅耐震シェルター整備費補助事業	
木造住宅の耐震シェルター、耐震ベッドの整備費に対する補助を実施する	目標 1 戸
5. 非木造住宅耐震診断費補助事業	
非木造住宅の耐震診断費に対する補助を実施する。	目標 1 戸

<普及・啓発等>

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	
- 木造密集市街地内に存在する旧耐震木造住宅の戸別訪問を順次実施する。 2025 年度は石浜地区を中心に約 100 戸の戸別訪問を実施する。	
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進	
- 耐震診断結果の報告時に、パンフレットの配布説明等により耐震改修を促進する。 - 耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して、DM等により耐震改修を促進する。	
3. 改修事業者の技術力向上等	
- 愛知県建築物地震対策推進協議会において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催する。 - 愛知県建築物地震対策推進協議会において、耐震改修事業者リストを作成し公表する。	
4. 一般への周知普及	
- 耐震改修の必要性の周知を行う。 - 管内の住民を対象に説明会・セミナー等を開催する。 - リーフレットにより制度概要等の周知を行う。 - 防災イベント等における自治会と連携した普及啓発活動を行う。	

2024 年度の実績

＜財政的支援＞

1. 木造住宅無料耐震診断	
木造住宅の無料耐震診断を実施した。	25 戸
2. 木造住宅耐震改修費補助事業	
木造住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施した。	2 戸
3. 木造住宅解体工事費補助事業	
木造住宅の解体工事費に対する補助を実施した。	3 戸
4. 木造住宅耐震シェルター整備費補助事業	
申込なし。	0 戸
5. 非木造住宅耐震診断費補助事業	
申込なし。	0 戸

＜普及・啓発等＞

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	
・ 2024 年度は石浜地区を中心に 131 戸の戸別訪問を実施した。	
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進	
・ 耐震診断結果の報告時に、パンフレットの配布説明等により耐震改修を促進した。	
・ 耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない 19 名に対して、DM により耐震改修を促進した。	
3. 改修事業者の技術力向上等	
・ 愛知県建築物地震対策推進協議会において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催した。	
・ 愛知県建築物地震対策推進協議会において、耐震改修事業者リストを作成し公表した。	
4. 一般への周知普及	
・ リーフレットにより制度概要等の周知を行った。	
・ 町主催イベントに参加し、耐震改修の啓発を行った。	

課題と改善策

課題
・ 今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある。

改善策
・ 高齢者クラブをはじめ、防災イベント等における自治会と連携した普及啓発や、補助制度周知ポスターの現地掲出など、引き続き、各種補助制度を積極的にPRする。

【参考】前年度までの実績と 2025 年度目標（単位：戸）

年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025
木造住宅耐震診断	9	20	9	25	25	30
木造住宅耐震改修	2	2	3	3	2	4
木造住宅解体	4	8	8	8	3	9
耐震シェルター 耐震ベッド	0	0	0	0	0	1
非木造住宅耐震診断	0	0	0	0	0	1